

感染予防の基本を再確認し 再拡大を防ぎましょう

事業者や市民の皆さんのご協力により、新型コロナウイルスの市内感染者数は減少傾向で推移しています。しかし、感染のリスクや医療提供体制への負荷が解消されたわけではありません。引き続き幅広い年齢層で感染が確認されています。高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化しやすいほか、感染しても軽症や無症状のケー

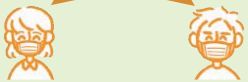
スが多いといわれる若い世代の方でも、さまざまな後遺症に悩まされる例が報告されています。マスクや手洗いなど日常における基本的な感染予防を今一度ご確認いただき、感染の再拡大防止にご協力をお願いします。
 〇感染症対策課(☎222-9933 FAX222-9876)

飛沫感染を防ぐために

■お互いにマスクをすることが大切です

マスクには、吸い込む飛沫の量を減らし、飛沫の拡散を防ぐ効果があります。聞き手も話し手もマスクを着用することで、ウイルスの吸い込みを抑えられるという研究結果もあります。話すときはマスクを着用しましょう。

親しき仲にもマスクあり!



■換気と保湿をしましょう

換気設備や換気扇を運転させたり、定期的に窓を開けたりして空気を入れ替えましょう。また、乾燥を防ぎ適度に湿度を保ちましょう。

接触感染を防ぐために

■手洗いでウイルスを洗い流すことが大切です

手指のウイルス量は、石けんで10秒もみ洗いし、流水で15秒すすぐと1万分の1に減らせます。(※)

手洗いのウイルス除去効果(イメージ)



手洗いの5つのタイミング

- ・公共の場所から帰った時
- ・せきやくしゃみ、鼻をかんだ時
- ・ごはんを食べる前後
- ・病気の人のケアをした時
- ・外にあるものに触った時

■目、鼻、口を触らないように

人は目、鼻、口の粘膜がある箇所を1時間に平均10回も無意識に触ってしまう(※)と言われています。手洗いやマスクでウイルスが粘膜から進入するのを防ぎましょう。



※厚生労働省ホームページ「国民の皆様へ(新型コロナウイルス感染症)」より

コロナかな?と思ったら

まずはお近くの医療機関・かかりつけ医に相談を

必ず事前に連絡してから受診しましょう
 相談・受診する医療機関が見つからない場合は新型コロナ受診相談センターにご相談ください。

新型コロナ受診相談センター
 ☎228-0239 FAX222-9876

コロナ関連支援策

コロナ対応していただける医療従事者に認定こども園など優先利用

新型コロナウイルス感染症に対応するため職場復帰する医療従事者が保育の利用を希望する場合、優先的に利用調整を行います。申請方法などは、市ホームページ(2次元コード)参照。
 〇幼保推進課(☎228-7173 FAX222-6997)



大阪府営業時間短縮協力金受け付けは3月22日まで

大阪府では、緊急事態宣言発令中の1月14日～2月7日の期間、営業時間短縮の要請に全面的にご協力いただいた飲食店などに協力金を支給します。原則、オンライン申請となりますが、市役所産業政策課(高層館7階)で申請様式などを配布しています。

〇〇〇 3月22日(郵送の場合は当日消印有効)

〇大阪府営業時間短縮協力金コールセンター(☎06-6210-9525)

詳しくは大阪府ホームページへ



市内飲食店の水道料金2カ月相当額を支援 申請期限を延長しています

申請期限を3月12日まで延長しました。対象事業者には、1月中に申請書を発送しています。

詳しくは上下水道局ホームページ(2次元コード)参照。

〇上下水道局お客様センター(☎0570-02-1132か

☎251-1132 FAX252-4132)



中小法人・個人事業者に一時支援金

経済産業省では、緊急事態宣言により売上が50%以上減少した中小法人・個人事業者などを対象に、「緊急事態宣言の影響緩和に係る一時支援金」を給付します。申請受付開始は3月初旬(予定)。原則オンラインでの申請(申請サポート会場も設置予定)。

〇〇〇 給付額 中小法人:60万円以内、個人事業者:30万円以内

〇同省中小企業庁総務課(☎03-3501-1768)

詳しくは経済産業省ホームページへ



新型コロナウイルスの感染拡大防止への日々のご協力、本当にありがとうございます。皆様のおかげで、現在は市内でのさらなる感染の急拡大を抑えることができています。

さて、日本でもワクチンが承認され、医療従事者の方から接種が始まりました。堺市では、堺市医師会や医療機関と協力して、希望する市民の皆様が9月末までに接種できることを目標に体制を整えています。かかりつけ医や身近な診療所で安心して接種できる方法を中心として、週末や休日にも多くの方に利用していただけるよう各区に地域会場を設置します。4月以降は高齢者の皆様に接種していただくために、3月下旬に接種券を郵送する予定です。

ワクチンについての情報は広報さかい、市ホームページ、堺市公式LINEなどで随時お知らせします。ご不明な点がございましたら、2月24日に開設しました「ワクチン接種コールセンター」にお気軽にお問い合わせください。

また、今月号では「令和3年度当初予算案」を掲載しています。市民の皆様命と暮らしを守ることを最優先に、「新型コロナウイルス感染症対策」、「セーフティネットを守り、地域経済を支える」、「将来の税源涵養につながる投資の呼び込み」に重点を置いています。

堺市の非常に厳しい財政状況は本紙でもお伝えしてきましたが、2月8日には『堺市財政危機宣言』を発出しました。財政危機とコロナ禍を乗り越え、夢と希望が持てる堺のために「真に健全な財政」をめざして抜本的な改革を行います。覚悟を持って臨みますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



堺市長 永藤英機